

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	当事業所の理念は、地域密着型サービスの意義を踏まえた理念にはなっていないので、地域密着型サービスの意義を踏まえた理念を明示し、来訪者や地域の人々にも理解していただけるような分かりやすい理念作りを行う。	職員全体で地域密着型サービスの意義を踏まえたわかりやすい理念作りを行う。また、その理念を職員全体で共有し、実践に繋げる。	地域密着型サービスの意義を職員全体で再度確認し、職員全体で理念作りを行う。	3ヶ月
2	6	センサーチャイムの常態化の改善、安全を優先した時に起きる利用者への精神的影響・苦痛などを考慮する為の更なる身体拘束に関する理解をし、対処を行う。	安全を優先した時に起きる利用者への精神的影響・苦痛などを考慮する為の更なる身体拘束に関する理解・確認を行う。	身体拘束に関する勉強会を行い、理解を深める。ご利用者への対応の確認・見直しを行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。